

東急池上線沿線放浪記

大興商事株式会社
岩本眞吾（月報委員）

池上線をご存じですか？

五反田から蒲田まで品川区・大田区を18m、3ドアの3両編成でコトコトと走る全長11キロメートルの路線です。

1976年西島三重子さんが歌う「池上線」というヒット曲の中で、古い電車のドアのそば……と謡われていました。実際30年ほど前までは木の床に夏になると運転席の後ろにゴキブリホイホイが置いてある鋼鉄製の電車が走っていて、その様はまるで東急電車の墓場の様でした。

その後、東急東横線から東京メトロ日比谷線直通運転で使用されていた旧7000系などのステンレス車両たちが大量になだれ込み、鋼鉄製の車両を払しょくして車体年齢が一気に若返りました。

さらに数年前、日比谷線の車両が全車種18mから20m、4ドア車に置き換わったため、東急電鉄では18m車は池上線と多摩川線しか活躍の場がなくなりました。そのため余剰となった日比谷線直通運転用の1000系と、お古が調達できる見込みがなくなったためか新車の18m車新7000系が導入され、現在この2型式で運用されています。しかも1000系はさまざまにラッピングされ、とても2型式とは思えない賑わいを見せています。



様々な顔の1000系と手前新7000系

さて、沿線を見ていきましょう。

始発は五反田駅。JR山手線、都営浅草線が乗り入れています。お笑い芸人を抱える浅井企画や、この冊子の「私のお気に入りのお店」でも紹介されたうどんのおにやんま、目黒川魚金、TVでよく取り上げられるステーキとハンバーグが美味しいミート矢澤（品川区西五反田2-15-13）などがあります。清泉女子大があります。

大崎広小路には以前バレエの殿堂ゆうぼうとがありました。TOCが近いのでバーゲンセールに行かれた方も多いのでは。立正大学があります。

戸越銀座は〇〇銀座の元祖。谷底の小川に蓋をして暗渠とし、その上に築かれた商店街のため、交差する通りは軒並み上り坂となっています。

いたるところにマスコットの銀ちゃんこと、戸越銀次郎がいます。私には怪獣ブースカに見えてなり

ません。10年ほど前、焼き鳥が美味しい鶏肉店がなくなり淋しい限りです。スーパーオオゼキあり。

又、SF作家の故星新一さんの父、星一が創立した星薬科大学があります。さきほどのTOCはたしか同じく創業した星製薬の跡地で、その地で創業したものの戦後傾いた会社をニューオータニの大谷さんが救済。そのため、TOCの社長である大谷氏は星薬科大学の理事長でもあります。その辺のいきさつは星新一著「明治・父・アメリカ」「人民は弱し官吏は強し」に書かれています。

商店街を南へ下ると国道1号線に出て、都営浅草線戸越駅があります。その駅付近に住んでいたころの星新一さんは銀座のバーで飲んだ後、地下鉄1本で帰れるのがお気に入りだったそうです。

戸越銀座駅は5、6年前、檜をふんだんに使った檜の香る駅に生まれ変わりました。

旗の台。東急大井町線と交差します。ここにも大きな商店街があり、鳥樹本店という美味しい焼き鳥屋さんがあります。昭和大学・昭和大学病院、スーパーオオゼキがあり、ここも4、5年前に木の香りの駅に生まれ変わりました。

洗足池。近くに千束という地名がありますが、日蓮上人が足を洗ったという故事から洗足池となったそうです。勝海舟が晩年住んでいたとか、勝夫妻のお墓があります。桜の名所としても有名。

石川台から蒲田まではほぼ駅ごとに黒湯が出る銭湯があります。

雪が谷大塚。環状八号線と中原街道が交差するこの辺りには車両基地が。また、らあめん葉月(雪が谷大塚町11-8)、つけ麺たけもと(南雪谷2-12-6)といった人気のラーメン店が軒を並べています。

少し歩くと福山雅治の桜坂で有名になった場所(田園調布本町19番あたり)もあります。

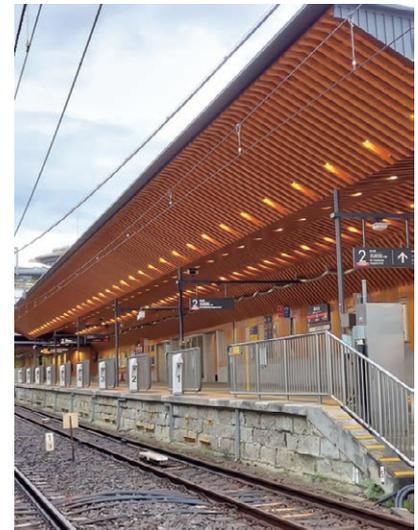
御嶽山駅のそばには御岳神社があり、駅のすぐ下を東海道新幹線と横須賀線が走っていていつも子供たちが電車を見ている光景に出会います。天気良ければ遠く富士山を武蔵小杉のタワマンの隙間から拝むことができます。スーパーオオゼキ有り。



戸越銀座商店街オフィシャルウェブサイトより



檜の香る戸越銀座



旗の台駅



御岳山神社



御嶽山の調布弁天湯

久が原駅前の化粧品店みまつさんには地元の有名人、書道家の金澤翔子さんが良くいらしていて、私の妻も「今度個展あるので来てね」とチケットをいただいたそうです。彼女の実家はこのすぐ裏です。

以前は故渡哲也さん、野球解説者の故関根潤三さんなどが住んでおりましたが、今はAEONの岡田会長しか存じません。この方のお買い物はAEON御嶽山駅前店です。

駅前の和彩食ほし(南久が原2-7-4)とい

う店は和食の店なのになぜかクリームコロッケがウリです。パン屋さんも豊富で、駅前のHutte(東嶺町29-9)、MONREVEquatre(東嶺町27-10)がしのぎを削っています。



久が原駅前ますの湯



金澤翔子美術館より

池上は池上本門寺を中心とする門前町です。参道にはくずもち屋さんが軒を並べています。お寺の階段に恐れをなした方、心配いりません。階段右側の白い建物内にあるエレベーターで一気に登れます。まっ、日ごろの行いが悪いと休館日とかエレベーター点検で使えません(笑)。上がると五重塔もあります。本門寺の裏に回り、階段を下ると日蓮上人入滅の地である池上大坊などがあります。

この駅もつい最近生まれ変わり、木材をふんだんに使った駅ビルへと変貌しました。2Fは駅と売店、3Fは

東急ストアとKALDI、4F図書館とスターバックス、5Fに病院、てな具合ですが、折角行かれたのなら上に登ってみましょう。本門寺や五重塔、電車もパノラマみたい！。すぐ足元にはこの地域の医療を支



池上駅

える池上総合病院、通称いけそう、が見えます。

スーパーオオゼキ池上店は確か以前売り場面積当たりの売り上げ日本一と記憶しています。

途中いくつか駅を端折りましたが、いよいよ終点蒲田です。東急多摩川線、JR京浜東北線と接続しています。

蒲田はなんといっても羽根つき餃子の店が有名で、私のごひいきは金春新館（西蒲田7-63-2）、歓迎本店（蒲田5-13-26）、歓迎アヤメ橋店（蒲田5-7-3）です。アヤメ橋の店はサッカーの丸山桂里奈さん行きつけの店だそうです。また、羽田空港に降りたったCA達推薦の店、豚番長（西蒲田7-63-6）も人気の立ち飲み屋です。他にも鳥万とか行きつけの店はありますがはっきり言って何処もデートには向かないような店ばかりです。

東京工科大学があります。

こうしてみると池上線沿線は五反田寄りには大学が、蒲田寄りには銭湯とスーパーオオゼキがあるのが特長のようです。この沿線の魅力は東京の田舎。裏道にはカエルがゲコゲコ、トカゲやヤモリがいて、ハクビシンが出て、コウモリは飛んでいるが黄金バットはいない。

なんとも自己中でうがった見方の沿線紹介でしたが如何でしたでしょうか。3両編成で民家の合間を縫うようにして走るのちょっと江ノ電みたいですし、そこそこ名所旧跡やら名物料理などもあるので是非一度お立ち寄りください。



池上駅5階



本門寺五重塔



蒲田の立ち飲み豚番長



金春新館



金春メニュー